

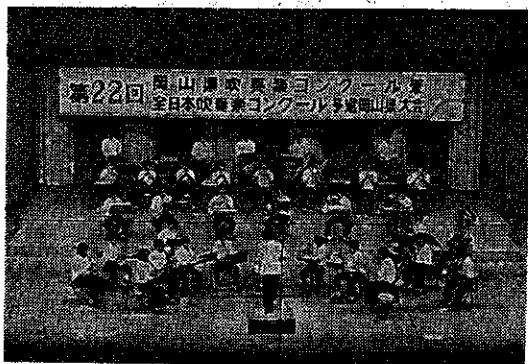
部・同好会の歴史

吹奏楽部

学校創立と共に誕生して、今年で20周年を迎える。当初は、部員も少なく、活動も充分でできなかった。専門指導者不在の言わば航海士のいない帆船。

活動はすべて部員の自主活動……紆余曲折、不安な航海もあったが、夢多き青春の記念にとOB達に知恵を借り、お互いははげまし合って生きながらえた文化の花、持ち前のバイタリティーと情熱にものをいわせて、男の館ささやかな心の安らぎを贈りたいとひそかに希う部員達。

現在、部員43名、ようやく聞かせる演奏も可能になったとOB評。楽器の不足も悩みの一つ、日頃の活動成果で予算の倍増をと精進する。春の吹奏楽祭、夏のコンクール、秋の市民音楽祭、バンドフェスティバル、文化祭、高梁川流域音楽祭など、学校内外すべての行事に参加して、水工吹奏楽部の健在を示す今日この頃。



— 記 録 —

- 48年 県吹連コンクール高校B部門 参加
- 50年 県吹連コンクール高校B部門 38名参加
- 51年 県吹連コンクール高校A部門 45名初参加
銅賞
- 52年 県吹連コンクール高校A部門 45名参加
銀賞
- 53年 県吹連コンクール高校A部門 38名参加
銅賞
- 54年 県吹連コンクール高校A部門 40名参加
銀賞
- 55年 県吹連コンクール高校A部門 38名参加
銅賞
- 56年 県吹連コンクール高校A部門 42名参加
銀賞

{ 47年 創立10周年記念第1回定期演奏会 }
{ 52年 創立15周年第2回定期演奏会 }

(顧問 猪尾記)